

## 平成18年度事業経過報告

### (概況)

亀山市では、大手企業の進出や雇用形態の変化でフィリピン・中国等のアジア系外国人の増加が著しく、反面ブラジル・ペルーなど中南米系外国人の減少がみられました。KIFA・亀山国際交流の会にとっては、2001年10月の会発足以来5周年を迎え、ひとつの区切りの年となりました。会の存在をPRしたり、交流を中心とした活動など単に国際交流という枠に止まらず、多様化した社会にどのように取組んでいくかが今まで以上に重要なテーマでもあります。そんな中今年度は、5周年の記念事業に加え、従来の「KIFAMIGOふれあいひろば」も三重県・亀山市・JICA(国際協力機構)・「市橋隆雄さんを支える会」とのジョイントで幅広い交流会にすることができました。また「多文化共生講演会」の開催、「しゃべりばKIFAMIGO」の開催など多文化共生社会の実現に向けての第一歩の年となりました。

### (事業計画)実績

\* 5月10日～7月26日

スペイン語講座の開講

5月10日から3ヶ月間、週一回で全12回

場所:亀山総合保健福祉センター「あいあい」研修室

講師:市内三寺町在住の宜保 マウロさん 参加者 20名

\* 6月11日

ベトナム料理講習会

場所:亀山総合保健福祉センター「あいあい」栄養指導室:

講師 伊藤 アンさん(亀山在住、ベトナム出身):

参加者 30名 :3品のメニューで時間的に余裕もあり楽しい

講習会が開けた

\* 9月15日～12月8日

英会話講座の開催

9月15日から3ヶ月間、週一回で全12回

場所:亀山総合保健福祉センター「あいあい」研修室

講師:鈴鹿在住のペルー国籍;大山 ロザナさん

参加者 20名

\* 9月22日(金)～9月24日(日)

5周年記念事業「KIFA5周年のつどい」交流会

会場 ショッピングセンター・エコー ホール

展示&交流;

\* KIFA5ヵ年の活動状況(写真)・亀山市の外国人の在住状況・市内小学校に通う外国人の子供たちの絵

\* 食文化で交流;在住外国人の食文化10カ国紹介と試食

\* 音楽;フォルクローレ演奏(ワウヘミカンキ;伊賀市ペルー)・

サンバ(UBj;鈴鹿ブラジル)・馬頭琴演奏(鈴鹿国際大;モ

ンゴル)

\* 12月1日

【国際交流フェスタ in 鈴国大】

活動パネル出展

日時:12月1日(金)16:00~19:30

会場:鈴鹿国際大学:KIFAのPRをする

\* 2月18日

「KIFAMIGO2007 ふれあいひば」

~ サファリの国から今日は!! ~

JICA(国際協力機構)国際協力キャラバン 2007inKameyama  
とのジョイント

日時:2007年2月18日(日)10:00~15:00

場所:亀山市青少年研修センター

主催:亀山国際交流の会、亀山市、三重県、JICA 中部(案)

共催:市橋さんを支える会後援:三重県教職員組鈴亀支部、  
亀山市PTA 連合会

\* 日本語おはなし会、

\* サファリの国からこんにちは(市橋隆雄さんを支える会と三  
重県国際交流員ジョン・オポンド(ケニア)の対話)、

\* 世界の遊び体験、民族衣装ファッションショー、ピンゴゲーム

< 展示 > :KIFA 活動・市橋さんを支える会・ニジェール写真  
展・ケニア幼稚園児の絵・亀山市内の小学校外国人児童作  
品展示

参加者:約 200 名

\* 第6回亀山市民交流会

活動パネル出展

日時:2007年2月25日

場所:亀山西小学校

KIFAの活動パネル出展、KIFAのPRをする

\* 3月14日

多文化講演会開催; < 後援 亀山市危機管理室 >

日時 2007年3月13日(火)午後6時30分~午後8時30分

場所 亀山市総合保健福祉センターあいあい 大会議室

講師 NPO法人多文化共生センター 代表理事 田村太郎氏

演題 災害時に備える地域の多文化共生

~ 阪神大震災・中越地震から学ぶこと ~

参加者;約 70 名(主に自治会・自主防災関係者)